



# 2018年3月期 決算補足説明資料

2018年5月11日

石油資源開発株式会社

# 注意事項

本資料に掲載されている当社の計画、将来の見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、当該資料の作成時点で入手可能な情報に依拠した、当社の経営者の判断に基づいております。実際の業績は、様々な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

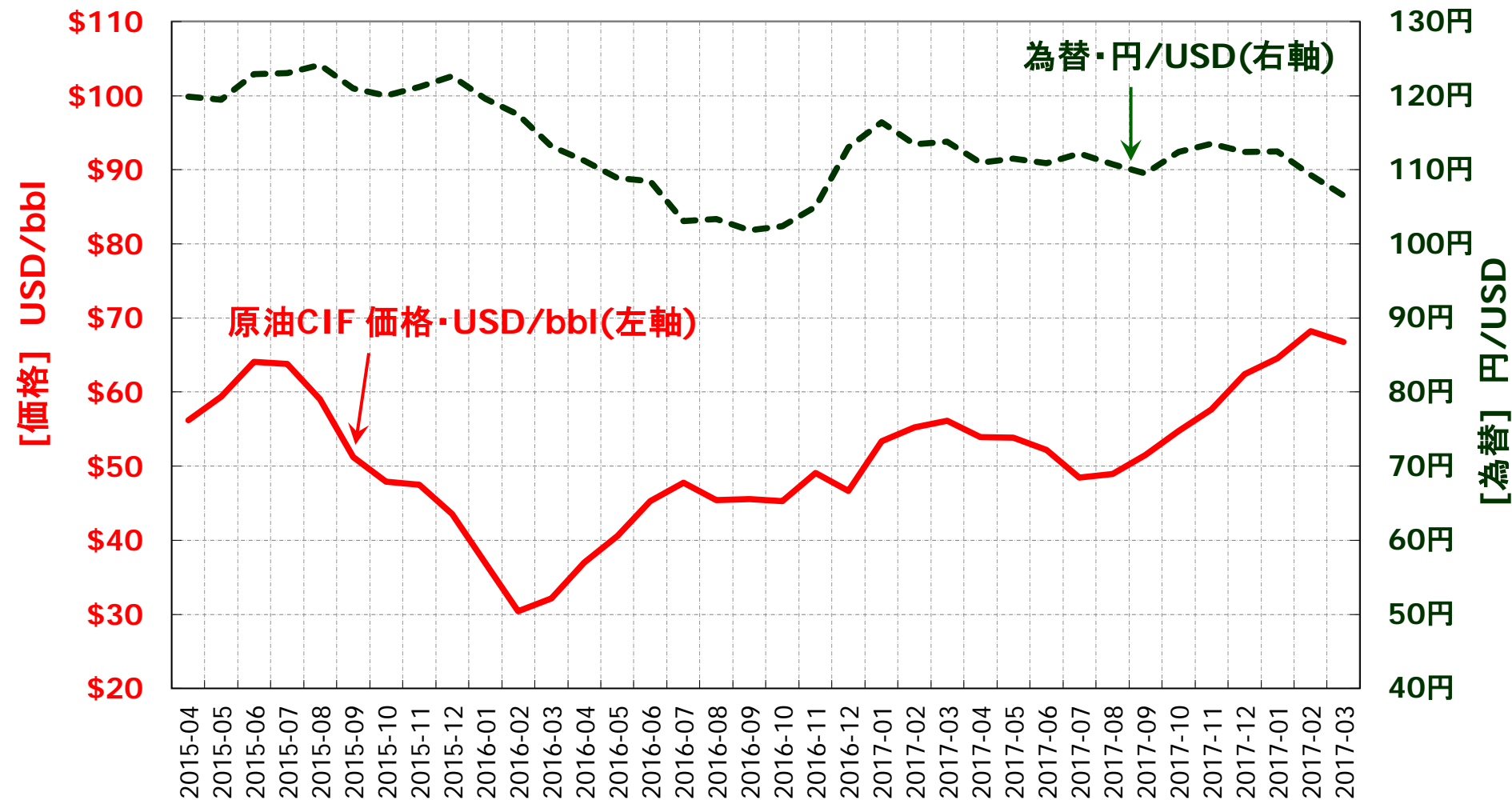
**Copyright:** 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。  
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注: 本資料において (a) は実績数値を、(f) は予想数値を示しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 広報IR部 IRグループ 電話 03-6268-7111

# 原油CIF価格と為替の動き



2018年4月上旬(4/1-4/10)分の原油CIF価格(速報)

**USD 66.01/bbl**    **105.68円/USD**

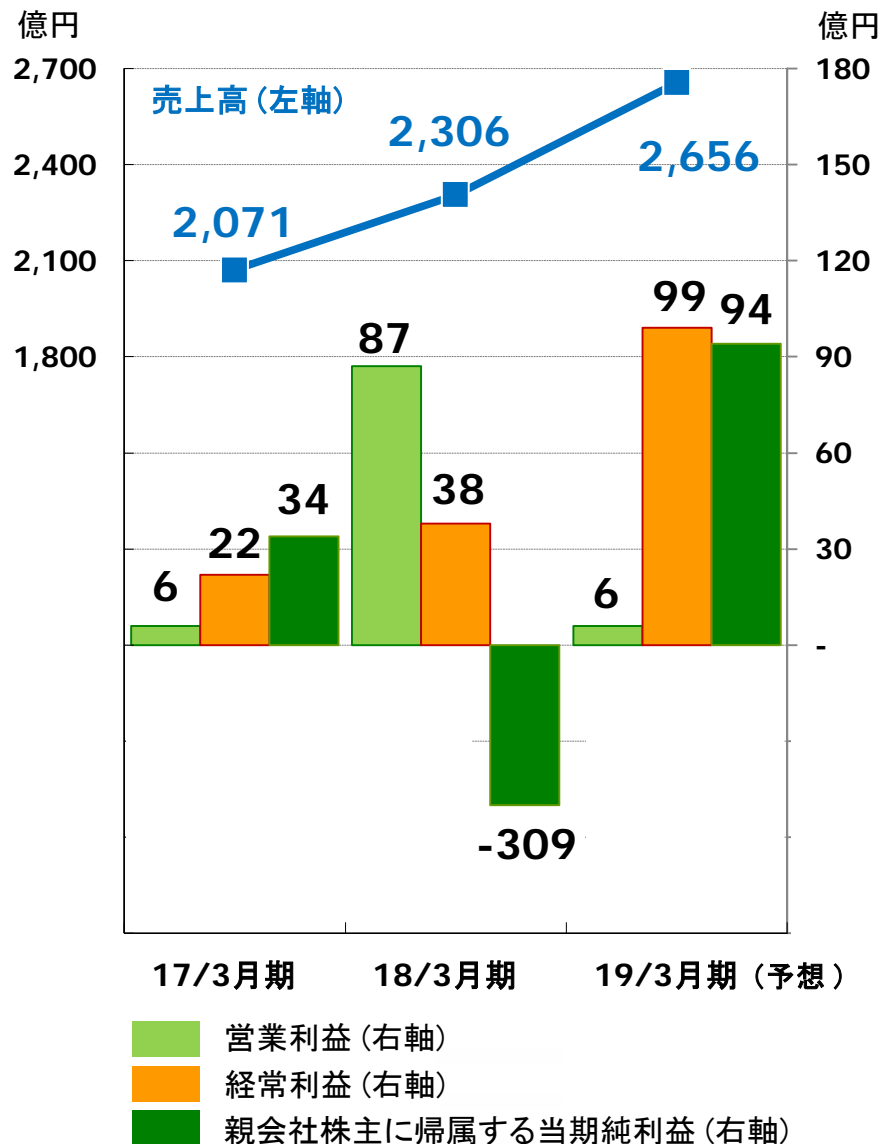
# 18/3月期決算、19/3月期予想【ハイライト】

## ■ 18/3月期実績（17/3月期実績比）

[ 億円 ]	17/3月期 実績 (a)	18/3月期 実績 (a)	比較増減	
売上高	2,071	2,306	+234	+11%
営業利益	6	87	+80	- %
経常利益	22	38	+16	+72%
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失(▲)	34	▲309	▲344	- %
油価 (USD/bbl)	45.60	56.20	+10.60	+23%
為替 (円/USD)	108.53	111.67	+3.14	+2%

## ■ 19/3月期予想（18/3月期実績比）

[ 億円 ]	18/3月期 実績 (a)	19/3月期 予想 (f)	比較増減	
売上高	2,306	2,656	+350	+15%
営業利益	87	6	▲81	▲92%
経常利益	38	99	+61	+159%
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失(▲)	▲309	94	+404	- %
油価 (USD/bbl)	56.20	60.00	+3.80	+6%
為替 (円/USD)	111.67	110.00	▲1.67	▲1%



## 18/3月期 決算概要【ポイント】

[億円]	17/3月期 通期実績 (a)	18/3月期 通期			実績 (a)
		当初予想 5.12公表 (f)	修正予想 8.8公表 (f)	修正予想 2.9公表 (f)	
売上高	2,071	2,148	2,110	2,305	2,306
営業利益	6	29	44	67	87
経常利益	22	54	▲9	54	38
親会社株主に帰属する 当期純利益又は純損失(▲)	34	55	12	▲284	▲309

## [油価と為替の前提]

原油CIF価格 (USD/bbl)	45.60	50.00	51.27	53.60	56.20
為替/米ドル (円/USD)	108.53	110.00	110.62	111.30	111.67

◆ 18/3月期 当初予想 (5.12公表) → 修正予想 (8.8公表) → 修正予想(2.9公表)

【+】販売価格の上昇、販売数量の増加、為替差損益の変動 等

【-】カナダLNGプロジェクトの取り止めに係る損失計上、DEMO償却費の計上、  
カナダシェールガス開発・生産プロジェクトに係る減損損失の計上 等

◆ 18/3月期 修正予想 (2.9公表) → 再修正(4.27公表)ならびに決算値(5.11短信)

【+】販売価格の上昇、国内天然ガス販売数量の増加 等

【-】当社の持分法適用会社である日本海洋掘削株式会社に係る持分法投資損失の計上 等

# 18/3月期 天然ガス 販売状況【前期比】

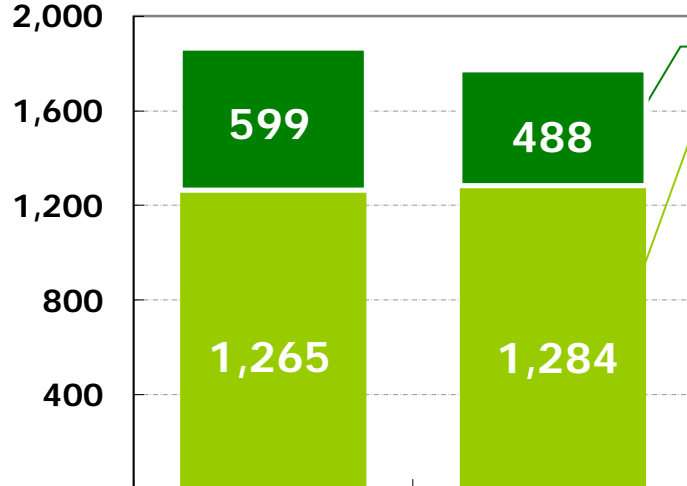
販売量: 百万M3 売上高: 百万円		17/3月期	18/3月期	比較増減
		4-3月 通期 (a)	4-3月 通期 (a)	4-3月 通期
天然ガス:	販売量	1,864	1,773	▲91
	売上高	55,329	60,431	+5,101

販売価格の上昇

## 販売量 内訳

国内ガス販売	販売量	1,265	1,284	+19
(うち国産天然ガス)	販売量	(744)	(739)	(▲5)
海外ガス販売	販売量	599	488	▲111

百万M3



海外ガス販売量

カナダ シェールガス販売量の減少

国内ガス販売量

厳冬による販売数量増加

本資料における「海外ガス」の販売量は、海外連結子会社である Japex(U.S.)Corp.、JAPEX Montney Ltd.の数値を記載。

17/3月期実績

18/3月期実績

## 18/3月期 原油 販売状況【前期比】

販売量: 千KL 売上高: 百万円		17/3月期	18/3月期	比較増減
		4-3月 通期 (a)	4-3月 通期 (a)	4-3月 通期
原油:	販売量	2,762	2,506	▲255
	売上高	82,098	93,685	+11,587

販売価格の上昇

## [権益原油の内訳]

国産原油 (※1)	販売量	301	291	▲10
	売上高	10,273	12,265	+1,991
海外原油 (※2)	販売量	1,181	991	▲189
	売上高	28,653	33,749	+5,095
ビチューメン (※3)	販売量	91	—	▲91
	売上高	669	—	▲669
希釈ビチューメン(※4)	販売量	—	160	+160
	売上高	—	4,512	+4,512

イラク ガラフ油田の原油  
販売価格の上昇

DEMOエリア生産操業終了

HE(拡張開発)生産開始

## [油価と為替の前提]

原油CIF価格	(USD/bbl)	45.60	56.20	+10.60
ビチューメン価格 (※3)	(USD/bbl)	9.94	—	—
希釈ビチューメン価格 (※4)	(USD/bbl)	—	39.63	—
為替/米ドル	(円/USD)	108.53	111.67	+3.14

※1 「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除く。

※2 「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.、JAPEX Montney Ltd.、株式会社ジャベックスガラフの数値を記載。

※3、4「ビチューメン」「希釈ビチューメン」の価格及び売上高は、ロイヤリティー控除後の数値。

## 18/3月期 決算概要【前期比】

単位：百万円	17/3月期	18/3月期	比較増減
	通期実績 (a)	通期実績 (a)	
売上高	207,130	230,629	+23,499
売上総利益	32,172	39,263	+7,090
探鉱費	1,512	1,324	▲188
販管費	29,975	29,173	▲801
営業利益	685	8,764	+8,079
営業外損益	1,537	▲4,936	▲6,473
経常利益	2,222	3,828	+1,606
特別損益	970	▲73,231	▲74,202
法人税等	1,642	239	▲1,402
非支配株主に帰属する 当期純損失(▲)	▲1,892	▲38,683	▲36,791
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失(▲)	3,443	▲30,958	▲34,401

「増益要因を +」、「減益要因を ▲」で記載

## 売上総利益

国内原油天然ガス

+39億円

海外連結子会社

+33億円

## 営業外損益

持分法投資損益の改善

+16億円

(17/3期) ▲42億円 → (18/3期) ▲26億円

借入金の為替換算差額、その他為替差損益

(17/3期)差益 34億円 → (18/3期)差益 27億円

▲7億円

JACOS DEMO資産一括償却

▲78億円

## 特別損益

カナダLNGプロジェクト取止めに伴う損失

パイプライン建設計画の解約

▲54億円

上流資産の再評価に伴う減損

▲674億円



# 19/3月期 通期業績予想 【前提条件】

## [油価、為替等の前提]

		(上段)2017年1月～2018年3月、(下段)2018年1月～2019年3月					通期	
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
原油CIF (JCC)	USD/bbl	前期実績		54.63	49.88	54.49	64.89	56.20
		今期予想		60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
為替	円/USD	前期実績		112.12	111.38	111.77	111.39	111.67
		今期予想		110.00	110.00	110.00	110.00	110.00
JACOS 希釈Bitumen	USD/bbl	前期実績	-	-	36.79	39.76		39.63
		今期予想	35.50	36.95	37.23	37.26		36.79
JML Gas	CAD/mcf	前期実績	2.71	2.67	1.37	1.29		2.07
		今期予想	2.00	2.00	2.00	2.00		2.00

1. “JACOS 希釈Bitumen” は JACOS社の希釈ビチューメン販売単価（ロイヤルティ控除後）、2017年央より「HE（拡張開発）」における生産操業を開始
2. “JML Gas” は Japex Montney社のガス販売価格（ロイヤルティ控除後）

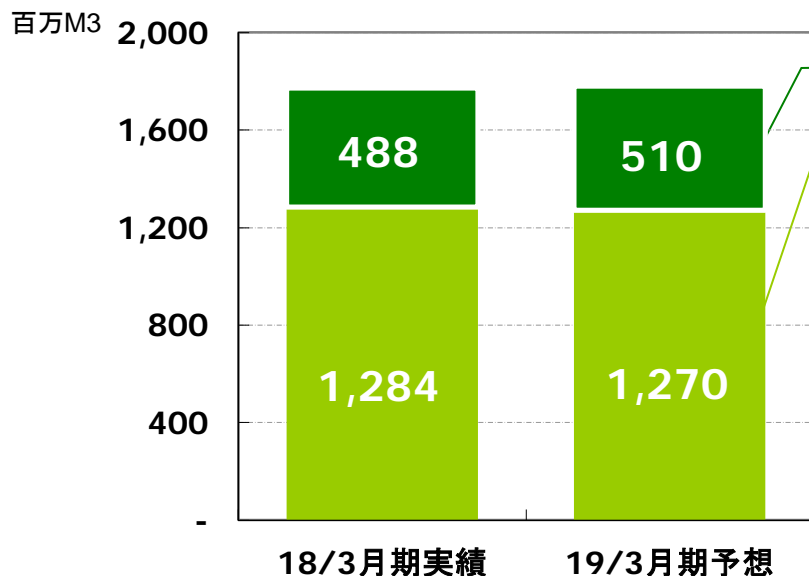
## 19/3月期 天然ガス 販売予想

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		18/3月期	19/3月期	比較増減
		4-3月 通期 (a)	4-3月 通期 (f)	4-3月 通期
天然ガス:	販売量	1,773	1,780	+7
	売上高	60,431	64,102	+3,670

販売価格の上昇

## 販売量 内訳

国内ガス販売	販売量	1,284	1,270	▲14
(うち国産天然ガス)	販売量	(739)	(666)	(▲73)
海外ガス販売	販売量	488	510	+21



海外ガス販売量

カナダ シェールガス販売量の増加

国内ガス販売量

(前期) 厳冬による販売数量増加  
に対する反動減

本資料における「海外ガス」の販売量は、海外連結子会社である  
Japex(U.S.)Corp.、JAPEX Montney Ltd.の数値を記載。

## 19/3月期 原油 販売予想

販売量: 千KL 売上高: 百万円		18/3月期	19/3月期	比較増減
		4-3月 通期 (a)	4-3月 通期 (f)	4-3月 通期
原油:	販売量	2,506	3,368	+861
	売上高	93,685	119,835	+26,149

販売価格の上昇

## [権益原油の内訳]

国産原油 (※1)	販売量	291	265	▲27
	売上高	12,265	11,622	▲643
海外原油 (※2)	販売量	991	851	▲141
	売上高	33,749	32,894	▲855
希釈ビチューメン(※3)	販売量	160	1,197	+1,037
	売上高	4,512	30,472	+25,960

イラク ガラフ油田の  
原油販売量減少HE通年生産による  
販売量増加

## [油価と為替の前提]

原油CIF価格	(USD/bbl)	56.20	60.00	+3.80
希釈ビチューメン価格 (※3)	(USD/bbl)	39.63	36.79	▲2.84
為替/米ドル	(円/USD)	111.67	110.00	▲1.67

※1 「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除く。

※2 「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.、JAPEX Montney Ltd.、株式会社ジャペックスガラフの数値を記載。

※3 「希釈ビチューメン」の価格及び売上高は、ロイヤルティ控除後の数値。

## 19/3月期 業績予想

単位：百万円	18/3月期 通期実績 (a)	19/3月期 通期予想 (f)	比較増減
売上高	230,629	265,649	+35,019
売上総利益	39,263	32,951	▲6,312
探鉱費	1,324	1,073	▲252
販管費	29,173	31,234	+2,060
営業利益	8,764	644	▲8,121
営業外損益	▲4,936	9,303	+14,240
経常利益	3,828	9,947	+6,119
特別損益	▲73,231	632	+73,864
法人税等	239	1,495	+1,256
非支配株主に帰属する 当期純損失(▲)	▲38,683	▲403	+38,280
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失(▲)	▲30,958	9,487	+40,446

「増益要因を＋」、「減益要因を▲」で記載

## 売上総利益

国内原油天然ガス ▲15億円  
海外連結子会社 +20億円  
相馬LNG基地操業費等 ▲60億円

## 販管費

当社(単体)一般管理費削減 +7億円  
JACOS HE通年生産の輸送費増加等 ▲25億円

## 営業外損益

持分法投資損益の改善 +89億円  
(18/3期) ▲26億円 → (19/3期) +63億円  
借入金の為替換算差額、その他為替差損益  
(18/3期)差益 27億円 → (19/3期) 見込まず ▲27億円  
(前期)DEMO償却費の減少 +78億円

## 特別損益

(前期)カナダLNGプロジェクト関連の特別  
損失の剥落 +729億円

# 油価、為替等の前提及び収益への影響

油価、為替等の前提	原油CIF価格 USD 60.00 / bbl	為替 110.00円 / USD	カナダ産ガス価格 CAD 2.00 / mcf (88.00円/CAD)
19/3月期 収益 影響額	USD <b>1</b> /bbl の 価格上昇による 利益増加額は…	<b>1</b> 円/USD の 円安による 利益増加額は…	CAD <b>1</b> /mcf の 価格上昇による 利益増加額は…
営業利益	610 百万円	270 百万円	550 百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	500 百万円	180 百万円	410 百万円

[油価、為替等の前提]	18/3月期	19/3月期	比較増減
	通期 (a)	通期 (f)	
原油CIF価格 (USD/bbl)	56.20	60.00	+3.8
為替/米ドル (円/USD)	111.67	110.00	▲1.67
カナダ産ガス価格 (CAD/mcf)	2.07	2.00	▲0.07

為替変動の影響に関して、上記に示したものの以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生します。また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因によっても影響されます。